

## 吉野復興大臣閣議後記者会見録

(平成30年2月6日(火) 8:35～8:38 於) 官邸エントランス)

### 1. 発言要旨

おはようございます。今日は、特に報告事項はございません。

### 2. 質疑応答

(問) 被災した自治体を財政支援する国の「復興交付金」を使った新規事業数が激減したというお話がありますけれども。

(答) 新規の事業は激減したというふうに新聞に書かれておりますけど、この記事の裏を返してみれば、いかに復興が進んでいるかと受け止めていただきたいと思います。

新規ですからね。継続ではなく、新規。復興はあと3年で必ず終わる、ハード面は終わるといふ、そういう決意の下でやっておりますので、新規の物件が少なくなってきたということは、復興がその分進んでいることだと、こういう御理解をしていただきたいと思います。

(問) 福島12市町村で行っている聞き取り調査の進捗状況と、改めて岩手や宮城でやる御予定はないか、お願いいたします。

(答) 1月から福島県の12市町村、これは中長期的な課題がございますので、取りあえず、取りあえずなんです、12市町村からヒアリングを始めております。

それをいつまでにとかいうことは、まだ今やっている途中でございますので、そんなに区切らないでヒアリングを続けていきたいと。また、その他の地域については、今、検討中でございます。

ありがとうございます。

(以 上)